

# 彩雲

## 大和市自衛隊協力会新聞 第55号

発行責任者：谷 悟累  
 大和市深見西2-6-28 (事務局)  
 TEL：046-261-9700  
 FAX：046-264-3511  
 編集協力：第4航空群 広報室



US-2救難飛行艇訓練装置 (岩国基地研修にて)

### 新着任指揮官紹介



航空集団司令部幕僚長  
海将補 松本 完

#### ◆プロフィール◆

出身地：熊本県  
 職種：戦術航空士  
 趣味：ランニング、スポーツ全般  
 着任：平成29年12月20日  
 <前配置>  
 第4航空群司令

大和市自衛隊協力会の皆様には、第4航空群司令在任中は、厚木航空基地ファミリア・サポート・センターの制度を発足させていただき、様々な形で厚木航空基地に勤務する隊員に対して温かいご支援を賜り、引き続きご支援を賜ります。

さて、海上自衛隊の航空部隊は、昼夜を問わず、自然災害のみならず、わが国周辺で起こる様々な事態に即応できる警戒監視態勢を維持するとともに、国外では、ソマリア沖・アデン湾での海賊対処行動等への対応など、国民の皆様への期待に応えられるように、全力で取り組んでいくと承知しております。

協力会の皆様には、引き続き、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。本年で30周年を迎えられる協力会の更なるご発展と、会員の皆様のご健康を祈念いたしまして着任のご挨拶とさせていただきます。



第3航空隊司令  
1等海佐 藤澤 豊

#### ◆プロフィール◆

出身地：山口県  
 職種：固定翼操縦士  
 趣味：ゴルフ、釣り、剣道  
 着任：平成29年12月20日  
 <前配置>  
 海上幕僚監部 人事計画課長

大和市自衛隊協力会の皆様、初めまして。昨年12月20日付、第4航空群司令に着任した金嶋浩司です。皆様におかれましては、日ごろから海上自衛隊厚木航空基地に対する御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第4航空群は全ての作戦機を最新鋭哨戒機P-1に転換完了し、国内外の任務や訓練で大きな成果を挙げています。引き続きわが国を取り巻く厳しい安全保障環境にP-1の能力を最大限発揮させ、全力で臨む所存です。また、少子化や好調な経済を受け、海上自衛隊員の募集が極めて厳しくなっています。第4航空群司令として、募集にも全力を注ぐ所存でありますので、引き続き皆様の暖かいご支援をお願いいたします。



第4航空群司令  
海将補 金嶋 浩司

#### ◆プロフィール◆

出身地：岩手県  
 職種：固定翼操縦士  
 趣味：ラグビー  
 着任：平成29年9月4日  
 <前配置>  
 海上幕僚監部 総務部総務課 広報室長

大和市自衛隊協力会の皆様には、平素から格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。昨年9月、第3航空隊司令を拝命し、海上幕僚監部から着任した藤澤です。第3航空隊は航空集団唯一の全機P-1の部隊であり、国民の皆様のご期待に沿うべく任務の完遂に努めております。我々が職務に専念できますのも、大和市自衛隊協力会を初めとする地域の皆様のご理解とご協力の賜物と認識しております。引き続きご厚情を賜りますとともに、大和市自衛隊協力会の今後益々の発展と会員皆様のご健康を祈念してあいさつとさせていただきます。



厚木航空基地司令  
1等海佐 向井 強

#### ◆プロフィール◆

出身地：神奈川県  
 職種：戦術航空士  
 趣味：読書  
 着任：平成29年9月4日  
 <前配置>  
 第31航空群 首席幕僚

大和市自衛隊協力会の皆様には、平素から格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。九月四日付で厚木航空基地隊司令を拝命し、山口県岩国市に所在します第三十一航空群司令部から着任しました向井です。

厚木航空基地での勤務は5回目ですが、厚木航空基地隊の勤務は初めてです。航空基地隊は、飛行場・施設の管理、基地の警備、航空管制、



基地勤務隊員の福利厚生、衛生等を任務として  
います。つまり、航空基地に所在する部隊の任  
務遂行をサポートする部隊です。ただし、サポ  
トする部隊が、しっかりと支援できていなか  
れば、他の部隊は自己の任務に傾注できません。  
私は、このような意識で日々勤務しています。  
当隊が日々勤務に専念できますのも、大和市  
自衛隊協会の皆様を始め、厚木基地所在地域  
の皆様のご理解とご支援のおかげと考えていま  
す。大和市自衛隊協会の今後益々のご発展と  
会員皆様のご多幸、ご健勝を祈念いたしまして  
挨拶とさせていただきます。



航空管制隊司令 岩松 恒徳  
1等海佐 岩松 恒徳

◆プロフィール◆  
出身地：長野県  
出身校：防衛大学  
職 種：航空管制  
趣 味：旅行、映画鑑賞  
着 任：平成29年8月1日 第21代  
<前配置>  
平成27年11月 徳島航空基地隊司令

大和市自衛隊協会の皆様には、平素から防衛省自衛隊及び厚木基地への深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
8月1日付、航空管制隊司令を拝命し、徳島航空基地隊司令から着任いたしました岩松恒徳と申します。出身は「海無し県」の長野県南佐久郡です。（高校の後輩に油井亀美也宇宙飛行士、アニメ「君の名は」の新海誠監督がいることが自慢です。）  
職種は航空管制幹部で、当隊の企画審査隊長として勤務以来、7年ぶりに厚木基地に戻って参りました。街の様子も変化しているところがあり感慨深いものがあります。航空管制隊としても、皆様には馴染みがないことと思いますが、昭和48年に新編されており、来年45周年を迎え

ることになりました。当隊は、遥かあなたの洋上を飛行する航空機と無線交信する「洋上管制隊」、全国の航空基地で勤務している管制官の教育訓練を担当する「教育訓練隊」、及び航空管制を取り巻く諸問題に対応する「企画審査隊」から編成されております。目立たない部隊ですが、厚木基地にお越しの際はお立ち寄り頂ければ幸いです。  
最後になりますが、今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、大和市自衛隊協会の今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして着任のご挨拶とさせていただきます。

### 第4航空群 平成30年初訓練飛行



平成30年1月9日（火）、海上自衛隊第4航空群（群司令・金嶋浩司海将補）は、新年の幕開けに際し、今年一年の飛行安全を祈願して初訓練飛行を実施した。  
海上自衛隊第4航空群は、厚木航空基地に所在し、固定翼哨戒機P-1を所有する部隊であ



る。固定翼哨戒機P-1は、昭和56年から活躍してきたP-13Cの後継機として、平成26年に第4航空群隷下である第3航空隊に配属され、以降、日本周辺海域の警戒監視等の任務に従事している。



第4航空群司令の「かれ」の号令のもと、隊員が見送る中、P-1哨戒機4機は厚木航空基地を離陸し、訓練空域である富士山の方向へ。ちなみに厚木航空基地からは富士山を望むことができ、空

気の澄んだ冬の時期は特に美しく我々の目に映る。第4航空群司令部をはじめ、隷下部隊である第3航空隊、第4整備補給隊及び厚木航空基地隊のスコードロンマーク（部隊章）の中にも描かれている。  
当日の天候は曇りで、必ずしも初訓練飛行日和とは言えなかったが、P-1の3機編隊が富士山を望みながら飛行し、今年一年の飛行安全を祈願した。

### P-1への移行完了

8月29日、第3航空隊で運用していたP-13Cが他基地の航空隊へ移動となり、この日を

もって、第3航空隊の運用機すべてがP-1へ移行した。  
P-13Cは、昭和56年12月アメリカから初めて厚木航空基地に飛来、昭和58年3月、部隊運用を開始し、約34年間にわたり日本周辺海域の警戒監視や災害派遣などに従事した。



監視等に従事することとなる。

### 艦艇等見学会

9月5日に横須賀の第2潜水隊群へ大高会長以下21名で行って来ました。  
今回は、2015年3月に竣工の最新潜水艦「こくりゅう」を見学させて頂きました。







艦内へも立ち入りさせて頂き、大変有意義な艦艇等見学会となりました。

大変お忙しい中、今回の見学会を調整して頂きました厚木募集案内所の岡山所長、横須賀総監部長、横須賀総監部広報班の皆様並びにこくりゅうの乗員の皆様に

感謝いたします。ありがとうございました。

### 岩国基地研修報告

法人会員 (有) 泰成緑地建設

小菅 泰浩

10月5日(木)～6日(金) 当協力会米谷副会長以下24名の会員は、基地研修として山口県岩国市にあります海上自衛隊第31航空群岩国基地に伺いました。



当日1日目、羽田より空路にて新岩国空港へ。新岩国空港に到着後、お出迎えを頂きました岩国基地のマイクバスにて基地へ向かいました。

基地到着後、第4航空群司令時代に大変お世話になりました。

二川群司令を表敬訪問、引き続き昼食会に入り、とっても美味しい牛丼定食をいただきました。

午後からは、広報室長の古谷1尉より、岩国基地の発足から現在に至るまでと現状について丁寧な説明を頂き、大変勉強になりました。

その後、庁舎前において二川群司令と一緒に記念写真を撮りましたが、その時は皆とても良い笑顔でした。

記念撮影後は、マイクバスに乗りし基地見学に向かいました。US-2 救難飛行艇訓練装置では、全員が実際に機長席へ着席し、新岩国空港での離陸から着陸までを体験させていただきました。

私は、CP席の教官のおかげもありなんとか無事に着陸することができました！航空機見学では、12月に退役となるUS-1A 救難飛行艇を間近に見ることができました。

基地見学終了後には、有意義な質疑応答や意見交換を行いました。基地を後にしました。

夕刻からは、岩国国際観光ホテルにて、当協力会、岩国地区自衛隊協力会様、第31航空群様と

意見交換を行いました。基地を後にしました。



の意見交換会に参加させて頂きました。

協力会のあり方や今後の活動や交流についてなど色々なお話が聞けました。

又、地域の共通点や現状についてとても実りのあるお話が続き、1日目が終わりました。

2日目は、観光バスで岩国の錦帯橋、宮島の厳島神社を観光し、帰路につきました。

今回の研修で感じたことは、まず岩国基地の広さです。

新滑走路ができ、TDL8個分の大きさで厚木基地の約2倍です。

施設や住宅など、新しい建物も建設されており「まだまだ基地の必要性が求められているのだな」と思いました。

又、岩国地区自衛隊協力会が平成27年に40周年を迎えられたとのことでした。

非常に長い活動の中で自衛隊や隊員を大事に思うこと交流を通じて【つながっていくこと】の大切さをお話して頂き、我々の地元でも各関係団体との交流は大切な事だと改めて考えさせられました。

最後に、この度の研修にあたり、お忙しい中にも関わらず大変お世話になりました岩国地区自衛隊協力会様、二川群司令はじめ関係ご一同様に深く感謝を申し上げます。

最後に、この度の研修にあたり、お忙しい中にも関わらず大変お世話になりました岩国地区自衛隊協力会様、二川群司令はじめ関係ご一同様に深く感謝を申し上げます。



### ファミリーサポート 芋掘り会



11月19日(日)、厚木基地ファミリーサポートセンターの事業として、濱田家(依頼会員)ファミリーグループでの交流会が行われました。開催場所は当協力会の関水理事が所有されている芋畑です。今回は、当協力会提供会員の関水理事ご夫妻、土屋顧問ご夫妻、土屋顧問の息子さんご夫婦と娘さんにも参加していただきました。

子ども達は、生まれてはじめての芋掘りに大喜び！おいしそうなきつまいもを沢山収穫していました。会の最後には、関水理事よりおみやげとして白菜や大根など、採れたての新鮮な野菜を沢山いただきました。



来年度は、関水理事のご好意でファミリーサポートセンターグループ合同での芋掘り大会を企画予定です！厚木基地ファミリーサポートセンターは、





主な実施事項は、航空機（P-1）のシミュレーター体験をはじめ、隊員との懇談、航空機見学や航空機整備体験を含めた職

第4航空群では、去る7月26日（水）から28日（金）の3日間、全国から応募があった中高生76名の中から、抽選で選ばれた36名を対象に、サマースクール2017（青少年広報）を実施した。

サマースクールとは、中高生に自衛隊の職場体験や、基地内に宿泊して自衛隊の生活を体験してもらい、海上自衛隊への理解の促進と、自衛官への親近感の増進を目的として、

### サマースクール2017

厚木基地ファミリーサポートセンターでは、依頼・提供会員の申込みを随時受け付けておりますので、お気軽に事務局までお問い合わせください。

詳しくは、当協力会ホームページをご覧ください。



厚木航空基地の隊員が緊急登庁する際、その子どもを支援団体の会員（提供会員）が預かる事業で、開始から間もなく2年が経過します。

当協会をはじめ厚木航空基地の支援6団体が活動しており、現在、受入れ家

10月17日から19日の間、AIMD（米海軍厚木航空機中間整備分遣隊）と4整備隊が共同

### セーラーエクステンジ開催

各々が充実した3日間を過ごし、第4航空群司令からの終了証を受けた後、一段とたくましくなった彼（彼女）たちは、第4航空群の隊員に見送られ、厚木航空基地を後にした。



に合格し、幼い頃からの夢であった海上自衛官になります。「今度皆さんと再会するときは、自衛官として再会したいです。」といった感想が寄せられた。彼（彼女）たちは、このイベントを通じ、一生忘れられない貴重な体験ができたのだらう。

後日、「必ず試験



1日目の夕刻には、自衛官との懇談を兼ねたBBQを行い、参加者と自衛官相互の親睦を図り、2日目の航空機整備体験では溶接の体験や、廃材を利用して作ったアルミ板に、参加者が名前などを刻印したオリジナルのプレートを作成し、参加記念として持ち帰った。

後日、「必ず試験



厚木基地阿波踊りチーム「ちどり連」は、7月29日、30日に開催された第41回神奈川大和阿波踊りに参加した。

### ちどり連

当日は厳しい暑さのなか、男女の踊り手と鳴り物担当が、気炎万丈、最後まで演舞に集中する姿に、観衆の方々も熱い声援を送り続けた。

17日と18日は相互に部隊研修等を行い、最終日の19日には、早朝5時30分から6時30分までの間、大和駅周辺にて日米共同奉仕活動（クリーンアップ作戦）を実施した。



「セーラーエクステンジ」を開催した。「セーラーエクステンジ」とは、両部隊が、相互の友好・信頼関係の増進と整備員としての素養の向上を目的として、日米それぞれの隊員がお互いの部隊で研修等を実施するといふもの。なお、両部隊は4月に、整備補給部門では初となる「姉妹部隊（シスターズコードロン）」の関係を結んでいる。

**大和市自衛隊協力会 公式ホームページ**

自衛隊員様に日頃の労をねぎらう場を提供できるよう、当協力会会員の飲食店をご案内しております！

スマートフォンでもご利用頂けます！

大和市 自衛隊 検索

<http://yamatoshi-jieitai-kyouryokukai.com/>

**【法人】(順不同)**

- ☆珈琲豆香房オハナ（5月オープン予定）
  - ・喫茶店 / 珈琲豆販売（ペット同伴可）
  - ・大和市下鶴間2886-17
  - ・鶴間駅より徒歩15分（駐車場1台有り）
  - ・046-283-0871（TEL/FAX）
  - ・隊員及び会員の方は、飲食 / お祝い等のオリジナル珈琲豆の販売→10%OFF、送料無料、ポイントカード有り、詳しくはお電話にてお問合せ下さい。
- ☆モパイル1
  - ・イベント事業
  - ・大和市西鶴間2-18-33
  - ・080-5037-4360（代表者 吉田 誠）
  - ※ 各種、ご相談は、お電話にてお問合せ下さい。

**【個人】**

- ・山口 司（相模原市南区東林間）

☆掲載をご希望された会員様のみ掲載させていただきます。

**新規入会会員の紹介**

演目の一部始終を終え、大歓声と拍手のなか、「さすちどり連。来年も楽しみにしてるよ。」などと観客から声を掛けられるちどり連の姿もあった。